

## 瀬戸神社と琵琶島弁財天

今から1500年ほど前、古代人が海神を祀ったのが起源。鎌倉時代に入り、源頼朝が伊豆三島明神の御分霊をこの霊地に遷してから「瀬戸三島大明神」として多くの信仰者を集めた。

**\*\* 琵琶島弁財天:** 北条政子が近江の竹生島明神を覬請したもので島の形が琵琶に似ていたことから琵琶島弁財天とよばれる。参道入り口には金沢四名石の一つ「福石」がある。

**\*\* 瀬戸:** 「セ」は地名研究で「陸地の狭まっている所」を意味する。

## 野島公園 (公園50選)

野島はかつて独立した孤島であったが乙鱸(おつとも)海岸の砂州が伸び出して州崎村と陸続きになったもの。現在は一帯が総合公園となり、山頂付近の貝塚からは今から8000年前の土器が出土、また明治憲法の草案を練った地という旧伊藤博文別荘跡地(現在のものは復元、入場不可)、展望台などがある。

**\*\* 乙舩:** 町名は50年までは乙鱸。「オツ」は追浜のオツと同じく、「大」の意味か、または海岸に迫った所を意味し、「トモ」は「分村、堤」などの意味があり「野島」を指すのではないかという。

## 海の公園 (面積 約34.3ha, 砂浜 延長 約1km)

柴漁港と金沢漁港に挟まれた、市内唯一海水浴場がある公園。金沢地先埋立事業の一環として整備、今は自然に見える砂浜も、千葉県から運んだ砂。

## 八景島

1988年3月西武不動産を中心に事業開始。横浜市が人工島として八景島を造成(総面積は約24ha)、約7.6haを(株)横浜八景島に貸し付け、1993年5月、八景島シーパラダイスとして営業を開始。

2000年からは6月に、島内中央の「丘の広場」で、ガクアジサイ(18,000株)、セイヨアジサイ(2,000株)のあじさいが咲く「あじさい祭り」を開催。